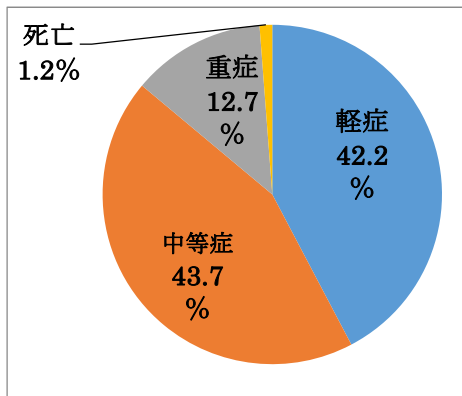


# 救急車の適正利用にご協力ください！

下野市・壬生町・上三川町で平成28年に救急車で搬送された人は**3,866**人で、このうち**入院を必要としない軽症者**が全体の**約4割**を占めています。このままでは、緊急性があり本当に救急車を必要とする人への適切な救命処置が遅れ、救える命が救えなくなる恐れがあります。救急車は、緊急性があり命にかかわるようなけがや急病の人を一刻も早く病院に搬送する必要がある場合に利用するものです。



平成28年中の救急出動 ( )は前年度比

○救急出動件数 4,449件(+204件増)

→1日約12件出動

○救急搬送人数 3,866人(+103人増)

→1日約10人搬送



## 《こんな症状がみられたら、ためらわずに119番通報を！！》

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)
- けいれんが止まらない、止まっても意識が戻らない
- 突然の激しい頭痛・胸痛・腹痛
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 冷や汗を伴うような強い吐き気
- 片方の手足に力が入らなくなる、しびれる
- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど
- 食べ物をのどに詰まらせて呼吸が苦しい

## ◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

夜間・休日に救急車を呼ぶか病院に行くか迷ったときは・・・

大人の場合:とちぎ救急医療電話相談 局番なしの **#7111**

毎日午後6時～午後10時

小児の場合(概ね15歳未満):とちぎ子ども救急電話相談 局番なしの **#8000**

月曜日～土曜日 午後6時～翌朝8時

日曜日・祝休日 24時間

※詳しくは「とちぎ医療情報ネット」(<http://www.qq.pref.tochigi.lg.jp/>)をご覧ください

《石橋地区消防組合消防本部》

## 全国版救急受診アプリ「Q助(きゅーすけ)」

急な病気やけがをしたとき、該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応が、緊急性をイメージした色とともに表示されます(「今すぐ救急車を呼びましょう」、「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」などのメッセージ)。

その後、119番通報、医療機関や受診手段の検索を行うことができます。

全国版救急受診アプリ

# Q助

きゅーすけ

7:41  
全国版救急受診アプリ  
Q助

以下の症状で、当てはまるものはありますか。

- 呼吸をしていない。息がない。
- 脈がない。心臓が止まっている。
- 水没している。沈んでいる。
- 冷たくなっている。
- どれもあてはまらない

**症状の緊急度を素早く判定!!!  
救急車を呼ぶ目安に!!!**

消防庁では、住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供するため、緊急度判定プロトコルver.2(家庭自己判断)をもとに全国版救急受診アプリ「Q助 きゅーすけ」を作成しました。

スマートフォン用アプリ

Google Play  
で手に入れよう

Download on the  
App Store

総務省消防庁「Q助」案内サイト  
[https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9\\_6/kyukyu\\_app.html](https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html)

総務省消防庁

※総務省消防庁ホームページの「救急お役立ちポータルサイト」から閲覧可能です。

[http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9\\_6/kyukyu\\_app.html](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html)